



○災害対策[地震編]-もし透析中に地震が起こったら…-

☆透析中に地震が起こったらどうするの？

→ 揺れている間は、**自分の身は自分で守りましょう！**

- ① あわてないで揺れがおさまるまで起き上がらないでください。
- ② ベッドから落ちないようにベッドの一部につかまりましょう。
- ③ 毛布などをかぶって頭も守りましょう。



☆揺れがおさまった後はどうするの？

□ 軽い地震の場合

スタッフが迅速に安全を確認しますので、**慌てずにそのままベッドでお待ちください。**

□ 激しい地震の場合

スタッフが、患者さん、装置、施設の被害等を確認し、医師が透析の継続または中止を判断しますので、**ご自身で判断しないでください。**

□ 透析中止の場合

- 余裕があるときは、通常通り返血してから避難します。
- すぐに避難が必要な場合は、**緊急離脱セットを使って回路を切断して避難します。**
- 緊急避難セットは各ベッドに準備してあります。
- 全員が安全に避難するために、スタッフの指示に従い、**勝手な行動はしないようにしましょう。**



- 避難に備えて -

□ 非常口の場所、避難経路の確認をしましょう。

→ 待合室に貼ってある防災マップの確認もしてね(´0´)／

□ 落下物が散らばっていることがありますので、必ず履き物を用意しておきましょう。

□ 日頃から定期のお薬、障害者手帳などは常に携帯するようにしましょう。

→ クリニックの被災状況によっては、他の透析施設で透析を行うことになります。

被災直後から1週間前後は十分な透析が行えない可能性も十分に考えられます。

日頃から自己管理(特に水分・塩分・カリウム)はしっかり行いましょう。

地震はいつ起こるか分かりません。
いざという時のために、日頃の透析中から、
もし今、地震が起きたら、どう行動すべきかを考えておきましょう。

